

益田市商工業振興会議 概要

- 1 期 日：令和6年8月8日（木）16：00 ～ 17：00
- 2 場 所：益田商工会議所2階 会議室
- 3 参集者：委員4名、事務局
- 4 議 事：

1. 意見交換

(1) 創業支援について

【委員等からの意見】

○創業ワンストップ支援事業について

- ・今はまだないが商工会議所や商工会と創業等ワンストップ事業委託先との連携は今後でてくる。
- ・商工会議所においては、毎年创业者の支援の件数は年間20件程度であり、大きな増減はない。

○新事業チャレンジサポート事業補助金について

- ・新事業チャレンジサポート事業補助金を活用しようという方が、今年は少し多かった。
- ・スケジュール的なタイミング等で補助金がなくとも創業するという方もいるが、補助金があることがきっかけで思いを具体的に形にしたいという方も出てきている。
- ・事業拡大と新規創業の土俵が同じなので、採択についてどちらかに割合が偏ることがないようにしてもらいたい。
- ・新事業チャレンジサポート事業補助金は、益田市で一番良い施策だと思う。500万円の予算をもう少し拡充してもらいたいし、引き続き継続してもらいたい。
- ・補助金の申請書の様式について変更してもらいたい箇所がある。今後の支援についてもあるので、支援機関への提出期限を市に提出する1週間前等にしてもらいたい。
- ・補助金額の上限100万円も良いと思うが、4/5と補助率が高いので、もう少し補助率を下げて、多くの方に行き渡るようにしたらいいのではないか。

(2) その他～市内経済状況、今後検討すべき事項について～

【委員等からの意見】

○地域商業等支援事業補助金について

- ・移動販売の補助額を改定したが、事業者の赤字幅が大きいので、補助金額はもっと高い方がよい。

○補助金制度について

- ・市内の企業からは、今ある企業を守る支援も欲しいという意見がある。
- ・人材確保の対策で、トイレがキレイじゃないと応募がないので、トイレを改修して男女別々のトイレにするための補助金や、トイレ、休憩室、更衣室の改修に使える補助金があるといいという意見がある。

○インボイス、電子帳簿保存法について

- ・アンケート自由記載欄では、行政への要望として、働き方改革等に関連して何らかの補助金等の施策をしてほしいという意見やDX化に関して支援をしてほしいという意見があった。
- ・インボイス制度が始まる段階で事業をやめた事業者もいる。
- ・企業が説明会をして下請けに登録してもらったり、当初予定していなかったが、元請けの説明会を聞いて登録した企業もあった。
- ・10パーセント値引きさせられていて、登録したら、2、3%の納税だったので、登録したほうが良かったという事業者もいた。値引きさせられるのなら、登録したほうが良い。
- ・後継者がいなくて事業をやめるので、インボイスは登録しないという方もいた。

○物流 2024 年問題について

- ・運送費がかかるくらいなら、山陽方面等現地で加工等した方がいい。
- ・人口減少のため市場が小さくなってきていて、投資しづらい。山陽方面でなく、益田市で投資をしたくなる環境づくりを考えてもらいたい。

○市内経済状況について

- ・景気の減速は顕著である。
- ・益田市の住宅の着工件数は、市内事業者が施工する件数は減っている。ハウスメーカーが安く工事するので、そちらのほうが増えている。
- ・高齢、健康面、後継者がいないという原因の廃業が多い。営業所の撤退が原因というのもある。材料の高騰が引き金で食料品の製造業の廃業。代表者が亡く

なったことで廃業等、7月末で16件ぐらい把握している。

- ・益田市の総合計画の見直しにあわせて、美都にもイチゴやメロンをつくっている方もいるし、益田市のフルーツのブランド化を図るという取組をして、そういう事業をする事業所を商工会や商工会議所で支援できたらいい。
- ・益田市には地理的GI(農林水産物などの名称から産地を特定できる、産地と結びついた品質や特性を特定できる名称表示)の登録に取り組んでいる団体もある。

○人手不足等、今後検討すべき事項について

人材確保について

- ・人材がなくて廃業したところは、今年は見受けられない。
- ・人口が減っていくことで、外国人の人材活用が国の方向性としてあるが、市でもひとつづくりで高校生の採用を増やすということ確実にしていきたい。しかし、就職希望の生徒が少ないというのが現状である。

外国人の雇用について

- ・人材確保については、どの事業所でも課題であり、外国人の雇用も検討したいが、具体的にどう進めていったらいいのかわからないので、説明会や相談窓口を設置してほしい。
- ・益田市に外国人の人材がいて、その中から雇用できたらいい。

採用について

- ・高校生の採用を検討したいが、新卒の応募がないと聞いている。
- ・中途採用が出来ないので、ハローワークに相談するが、土日休みで年間休日120日以上ないと難しい。
- ・賃金のベースアップを検討するが、今働いている社員との給料差がなくなってしまうので、困っている。
- ・人材不足という問題もあるが、新規採用した社員と今いる社員の世代の違いで二極化して困っている。
- ・土曜日休みを希望されるが、労働日数が減ると売り上げが減る。やりがいは無くても、休みが多くて給料が高いほうがいい。
- ・人手不足のための従業員の福利厚生、事務所の設備改修補助金、外国人の雇用支援になる相談窓口設置等を要望する。